

関西学院初等部 算数科 シラバス 〔保護者用〕

教育理念

初等部聖句

幼子は
たくましく育ち
(意志)

知恵に満ち
(知性)

神の恵みに
包まれていた
(情操)

算数科における
意志

学習活動の
ねらいを自分
のものとして
理解し、自分
の学習の目標
を適切に設定
し、主体的に
算数的活動に
取り組む。

算数科における
知性

数量や図形
についての基
本的な知識と
技能の習得や
活用を通し
て、数学的な
考え方の基礎
を身に付け、
見通しをもち
筋道立てて考
える。

数量や図形
についての概
念、性質など
を理解し、表
現や処理にか
かわる技能を
身に付ける。

算数科における
情操

数理的な事
象に関心をも
つとともに、
数理的な処理
のよさが分か
り、日常の事
象の考察に進
んで生かそう
とする。

算数科の
目標

1年の目標

- 具体的な操作などの活動を通して、数の概念や表し方について理解し、簡単な場合について、加法及び減法を用いることができるようにする。
- 具体的な操作などの活動を通して、量の概念や測定についての理解の基礎となる経験を豊かにする。
- 具体的な操作などの活動を通して、図形や空間についての理解の基礎となる経験を豊かにする。
- 算数的活動を十分にさせる。特に具体物操作活動、体験的、作業的活動を多く取り入れ主体的な活動をすすめ楽しく学習させながら、算数の基礎基本を確実に身に付けさせる。

2年の目標

- 具体的な操作などの活動を通して、数の概念や表し方についての理解を深めるようにする。また、加法、減法及び乗法について理解し、基礎的な計算ができるようにするとともに、それらを適切に用いることができるようにする。
- 具体的な操作などの活動を通して、長さやかさなどの量の概念や測定について漸次理解し、それらの測定ができるようにする。
- 図形を構成する要素に着目して、基本的な図形の概念について漸次理解できるようにする。
- 算数的活動を大切にはしながらも、定着した算数1年の基礎基本の上に2年生の学習内容を確実に身に付けさせるために、考える習慣をつけ推論し思考していくようにさせる。

3年の目標

- 数量を表すことに小数及び分数を用いることができるようにする。また、整数について乗法及び除法の意味を理解し、基礎的な計算ができるようにするとともに、それらの有用さが分かり、目的に応じて確かつ能率的に用いることができるようにする。
- 長さ、時間などの概念について理解すると共に、長さなどの基本的な量について目的に応じて単位や計器を適切に選んで測定できるようにする。
- 基本的な図形についての理解を深め、図形を構成したり用いたりすることができるようにする。
- 資料を整理したり、式やグラフを用いたりすることができるようにし、それらの有用さが分かり、数量やその関係を表したり調べたりすることが漸次できるようにする。
- 低学年で累積された基礎的な知識・技能をもとに、基礎的・基本的な概念や原理法則を明らかにすると共に、数学的な考え方や処理の仕方を確立していく力をつける。

4年の目標

- 整数、小数及び分数の表し方についての理解を深めるとともに、概数について理解し、目的に応じて用いることができるようにする。また、整数の四則計算が確実にでき、それらを事象の考察に有効に用いることができるようにするとともに、小数及び分数について加法及び減法を用いることができるようにする。
- 面積の概念を理解し、図形について面積を求めることができるようにするとともに、角の大きさを測定することができるようにする。
- 図形を構成要素及びそれらの位置関係に着目して考察し、平面図形についての理解を深めるとともに、立体図形やものの位置の表し方について理解できるようにする。
- 数量やその関係を式やグラフを用いて表したり考察したりすることができるようにするとともに、目的に応じて依存関係を調べたり分類整理したりすることができるようにする。
- 基礎的な概念や原理法則を明らかにし、数学的な考え方や処理の仕方を確立する力を付けつつ、基礎的な知識・技能の有用さやよさがわかり、目的に応じて有効に用いることができるようにする。

5年の目標

- 小数の乗法及び除法についての意味について理解し、小数及び分数についての計算ができるようにするとともに、事象の考察に活用できるようにする。また、整数の概念について理解を深めるようにする。
- 平面図形の面積を求めることができるようにすると共に、体積の概念について理解し、立体図形の体積を求めることができるようにする。また、速さの概念及び測定値について理解できるようにする。
- 合同の意味について理解し、基本的な図形を構成要素に着目して考察することができるようにする。
- 文字などを用いて式を簡潔に表したり、式の表す数量の関係を調べたりすることができるようにする。また、百分率や円グラフを用いるなど統計的な資料について考察できるようにする。
- 中学年までの学習をもとに、数・量・図形などについての基礎的な知識の理解を深め、計算・測定・作図などの技能を伸ばし、数理的な処理のよさがわかりそれを活用する態度を育てる。

6年の目標

- 分数の乗法及び除法についての意味について理解し、それらを用いることができるようにするとともに、乗法及び除法についての理解を深めるようにする。
- 立体図形の体積などを求めることができるようにする。また、計量の単位の仕組みについて知り、能率的に測定することができるようにする。
- 図形を対称性などに着目して考察し、図形についての理解を一層深めるようにする。
- 比例などの理解を通して関数の考えを深め、数量の関係を考察することに有効に用いることができるようにする。また、資料の分布を調べるなど、統計的に考察したり表現したりすることができるようにする。
- 小学校算数の総まとめとして学んだことを確実に定着させる。特に力の時間では思考力を十分にはたらかせて推論できる力をつける。

1年の単元構成		
1学期	2学期	3学期
1. なかまづくりとかず 2. なんばんめ 3. いくつといくつ 4. あわせていくつ ふえるといくつ 5. のこりはいくつ ちがいはいくつ 6. 10よりおおきいかず 学期末テスト	9. どちらがながい 10. 3つのかずのけいさん 11. どちらがおおい 12. たしざん 13. かたちあそび 14. ひきざん 学期末テスト	16. 20よりおおきいかず 17. なんじなんぶん 18. ずをつかってかんがえよう 学年末テスト 19. かたちづくり 1ねんのふくしゅう

2年の単元構成		
1学期	2学期	3学期
1. ひょうとグラフ 2. たし算① 3. ひき算① 4. ひき算をつかって 5. 長さ 6. たし算とひき算① 学期末実力テスト 7. 1000までの数 8. 時こくと時間	9. たし算② 10. ひき算② 11. 三角形と四角形 12. かけ算① 13. かけ算② 学期末実力テスト 14. かけ算③	15. 長さ② 16. たし算とひき算② 17. 水のかさ 18. 10000までの数 学年末実力テスト 19. はこの形 2年のふくしゅう

3年の単元構成		
1学期	2学期	3学期
1. かけ算① 2. 長さ 3. わり算① 4. 円と球 5. たし算とひき算 6. あまりのあるわり算 7. 大きな数 学期末実力テスト 8. 表とグラフ 9. 時こくと時間	10. 分数 11. □をつかった式 12. かけ算② 13. 重さ 14. わり算② 学期末実力テスト 15. 三角形	16. 小数 17. かけ算③ 18. そろばん 学年末実力テスト 3年のふくしゅう

4年の単元構成		
1学期	2学期	3学期
1. かけ算 2. 大きな数 3. 角 4. かわり方調べ 5. わり算 6. 折れ線グラフ 学期末実力テスト 7. 概数	8. 計算のきまり 9. 計算のくふう 10. 四角形 11. 小数 12. 面積 学期末実力テスト	13. 分数 14. 分数のたし算とひき算 15. 整理のしかた 16. 小数のかけ算とわり算 17. 直方体と立方体 18. そろばん 学年末実力テスト 4年のふくしゅう

5年の単元構成		
1学期	2学期	3学期
1. 整数と小数 2. 体積 3. 小数のかけ算 4. 小数のわり算 学期末実力テスト 5. 三角形と四角形	6. 文字と式 7. 単位量あたりの大きさ 8. 四角形と三角形の面積 9. 倍数と約数 学期末実力テスト 10. 分数のたし算とひき算	11. 円と正多角形 12. 百分率とグラフ 学年末実力テスト 13. 分数と小数 5年のふくしゅう

6年の単元構成		
1学期	2学期	3学期
1. 円の面積 2. 文字と式 3. 分数のかけ算 4. 分数のわり算 5. 対称な形 学期末実力テスト	6. 比と比の値 7. 拡大図と縮図 8. 速さ 9. 角柱と円柱の体積 10. およその面積 11. 比例と反比例 学期末実力テスト	12. 資料の調べ方 13. 場合の数 14. 量の単位のしくみ 算数のまとめ 学年末実力テスト 算数のまとめ